



イランカラペタ
「こんにちは、からはじめよう。」

むろけん
VOL.43

RUN

2022.3.29

北海道開発局

～ 室蘭開発建設部の事業や職員の姿を発信 ～

【発行・編集責任者】

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14

北海道開発局室蘭開発建設部

広報官 0143-25-7051

地域振興対策官 0143-25-7053



北海道のおもてなしの言葉

令和4年は 室蘭市 開港150年、市制施行100年

令和4年、室蘭は港が開かれ150年、市制の施行から100年の節目を迎えます。この大きな節目の年をお祝いするために、記念式典をはじめ、様々な記念行事が予定されています。※記念事業の詳細は室蘭市HPをご覧ください。

「https://www.city.muroran.lg.jp/main/a_100/150100.html」

室蘭開発建設部も、各種記念事業に協力・参加していきます。



記念事業の予定

記念事業の1つ、Sea級グルメ北海道大会in室蘭に参加、出店のお手伝いや、みなとの見学会を開催予定です。



Sea級グルメ出店の
手伝い状況
(写真はH30.8
Sea級グルメ全国
大会inもんべつ)

室蘭港祝津埠頭岸壁(-11m)整備事業

現在、室蘭開発建設部で整備中の祝津埠頭岸壁を、室蘭市の節目の年となる令和4年度に暫定供用、市民や観光客が集まる「道の駅 みたら室蘭」背後に大型クルーズ船の係留が可能となる予定です。



みなと見学会の開催
(写真はイメージ)



トピックス

室蘭における脱炭素取り組み状況

R2.1.21	室蘭港を洋上風力発電所の拠点にすることを目的し、室蘭の産業活性化を臨む地場企業を中心に『室蘭洋上風力関連事業推進協議会(MOPA)』を立ち上げ
R3.5.31	室蘭市にて室蘭地域における脱炭素社会の実現に向け『室蘭脱炭素社会創造協議会』を設立、R3dは3回の協議会及び2回の勉強会を開催
R3.9.3	英国・アバディーン市と水素エネルギー産業発展に向けた覚書を締結
R3.10.25	室蘭市による『ゼロカーボンシティ宣言』

MOPA主催による
室蘭洋上
風力フォーラム
2022を開催
(R4.1.27)



※写真は室蘭市HPより

苫小牧港東港区における岸壁等の拡充(令和4年度 新規事業)

苫小牧港東港区浜厚真地区において現在、1つの岸壁でフェリー2路線(秋田・新潟航路、敦賀航路)と砂・砂利等のバルク貨物を取り扱っており、フェリー出発の遅延やヤード不足による横持ち輸送などの不経済な運搬を行っています。また、北海道胆振東部地震(H30.9.6)発生後、岸壁不足により支援船が常時、岸壁に係留していることができず、支援活動に支障が発生しました。

これらを解消するため、フェリーやバルクの貨物需要に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資輸送等に対応した岸壁や泊地の整備等、**複合一貫輸送ターミナルの整備**を行います。

※横持ち輸送・・・一端置いた荷物(コンテナ等)の場所を都合により変更すること(コストがかかる)

※バルク・・・穀物や石炭のように包装されずにそのまま船積みされる貨物



バルク貨物(砂・砂利)荷役状況



北海道胆振東部地震時 支援船係留状況

トピックス

苫小牧における脱炭素取り組み状況

R2.3.5	カナダ・バンクーバー港とLNG/パンカリングの促進に向けた覚書を締結
R2.4.1	環境に配慮した船舶に対するインセンティブ制度を創設
R3.8.24	苫小牧市による『ゼロカーボンシティ宣言』
R4.1.24	北海道開発局港湾空港部と苫小牧港管理組合が主催となり、『苫小牧港カーボンニュートラルレポート検討会』を開催



苫小牧港カーボンニュートラルレポート検討会の開催

※写真は苫小牧港管理組合より提供